

幼稚園・保育園で取り組んでほしい事。6歳までに一生の足の基礎ができます！

園バス・車通園で歩かなくなってしまった子ども達。子どもは成長・発達の為に歩くことが仕事みたいなもので、親は歩く環境を作ってあげるのが使命です。歩かない子どもの足は弱くなり、昔の子どもと比べて靴による変形などの影響が強くなっています。だからこそ今、足育による足と靴の知識が先生と保護者に必要なのです。

足育ポイント 土踏ますは6.7歳までに沢山歩いたお子様だけができるのです。



沢山歩いた子だけが
できる土踏ます



歩かないとできない
扁平足

足育ポイント 園でお願いしたい事

- 足に良い靴を提案してほしい。
- 正しい靴の履き方を指導してほしい。
- 足育体操を取り入れてほしい。
- 歩くことの重要性を伝えてほしい。

世界中で日本人の不思議と言われていた指定靴問題

成長期のやわらかい弱足に幅も違えば大きさも違う子どもの足に幅も大きさも選べない指定靴に足を押し込む日本の文化。幅の大きい子は足が変形し、幅の狭い子は足が遊び疲れやすくなります。内履きは足に合っている靴を選び、成長を促せる靴で走り回れる日が来るように啓蒙活動がんばります。



保育園・幼稚園で足育を取り入れませんか？

先生向けの足育講演会 依頼を募集しています。

- ・定期的に足形計測を取り入れたい。
- ・正しい足と靴の知識を学び、子どもの足を守りたい。
- ・足と身体の関係性を学び、園で正しい靴の履き方、足育体操を取り入れたい。など

※講演料は交通費のみのボランティアで行っています。

園での間違った靴の知識



子どもが新靴き出せるように履き口のマジックを緩ませて穿かせる。靴の中で足が動き回り、足指の変形に



スリッポンは靴の中で動いてしまい、スリッポンに履きやすい。マジックシューズを指定する事で踵から下りて先で履かし正しい履き方を指導することができます。

INFORMATION

新潟西店にて“足育講座開催”

お父さん・お母さんに子どもの足と靴の知識を覚えてほしい。子どもの足を守ってほしい想いから開催します。

7月14日(土)・8月4日(土) 10:00-11:30

参加費 1,500円 (2回目は500円)

※希望の方のみ2,000円相当のCSソックス差し上げます。

店長が主催しています。(足育先生は参加しません)

※毎月1回開催します。

詳しくは、025-378-8284まで。

※毎週高層の人気企画。お早めの予約をお待ちしております。

長岡出張カウンセリング

足カウンセリング代 1000円(税込)

※長岡:9月7日(金)

長岡担当者/榎園

080-5587-3792

場所/長岡駅前通り近く

※場所は担当者よりお伝えします。

小学校・幼稚園・保育園・子育て支援 etc...

大好評 足育先生 山田による 足育講演会主催者募集中

一年間50回程度足育講演会実施

今まで1万人以上の足をみてきた足育先生が教えます。

足と靴の正しい知識を身につけ、子どもの足(土台)をつくる事で、運動能力と姿勢を良くし、ケガのない元気な子どもを育てましょう。

＜例＞幼稚園・保育園・子育て支援でのテーマ「6歳までに一生の足の基礎が出来る。正しい履き方」

※講演料は交通費のみのボランティアで行います。

お気軽にお電話かHPからお問い合わせください。

足育先生®・上級シューフィッターのいる店
足育・整足の健康靴専門店
靴のやまごん

新潟西店 総内国道店 村上イオン・プラザ店

新潟市西区小針3-26-19 ☎ 025-378-8284
新潟市中央区南千手1-10-1 ☎ 025-44-7733
新潟市中央区南千手1-10-1 ☎ 025-44-7733
新潟市中央区南千手1-10-1 ☎ 025-44-7733

ホームページ
http://www.yamagon.jp/

facebook

足育先生®が足と体について情報発信中!

“いいね”ボタンを押して下さい!

オウンドメディア

足育先生®の活動や目からクワロクの健康情報をチェックして下さい。

http://ashiku.net/

※Twitter

足と靴のミニ情報を毎日更新。

※Twitter

足と靴のミニ情報を毎日更新。

※Twitter

足と靴のミニ情報を毎日更新。

※Twitter

LINE@

新潟西店 総内国道店・村上イオン・プラザ店

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

LINE@

足育先生による足カウンセリング予約を電話にて各店舗受付中です！
靴のやまごんの足育先生は、オールアルビレックスと子どもの足の成長を支える活動をしています。



足育先生のススメ

お父さん、お母さん、子どもの足をしっかり見てあげたことがありますか？

食育という言葉は広く定着してきましたが「足育」という言葉があることを、みなさんご存知ですか？
足は全身を支える土台であり、身体全体の健康に大きな影響を与えています。足育とは、足、足の指・爪、さらに靴の選び方・履き方を含め正しい知識を得て、理想的な足を育ててくれます。人生80年の中で一番大切な時期が3~7歳です。この時期に足育できた子どもたちが将来元気に活躍できるといえます。



足と靴の専門家
足育先生 山田 宏太さん
靴のやまごん代表取締役。上級シューフィッター、幼児子どもシューフィッター、健康ウォーキング指導士、カイロプラティック整体、足指矯正士、日本神経免疫療法など様々な資格を持つ。足から健康を考える啓蒙活動のため、各地で講演活動も行う。

昔から足育を取り入れている敬愛こども園さんで講演会をしてきました！



30年以上前から子ども達の足形スタンプをとり続け、子どもの成長を見守っているこども園が秋葉区敬愛こども園さんです。足に関心がある園と出会ったのはたくさんの園に行きましたが初めてでした。園長先生の足への情熱で続けてこれられ、それを今回「足育先生に保護者に足形をとる事の重要性を伝えてほしい、職員に足形のとり方、分析の仕方や子ども達への指導などを教えてほしい」との依頼を受けて保護者向け、先生向けの講演会に行ってきました。皆さん真剣に学ばれていました。

30年以上前からとり続けている足形。しかも成長ごとに管理されていて感動しました！



子ども達が立派に土踏ますが出来ている過程がよくわかりますよね！中にはうまく成長できずに扁平足のお子様もいました。先生方にアドバイスできる方法を伝えさせていただきました。このような足育を取り入れた幼稚園や保育園が日本全国に広まる日が来ることを願っています。

敬愛こども園さんの取り組みの素晴らしい所

- ① だし保育
- ② クロックスタイプや足に良くない靴で長距離歩かせない
- ③ 足形を取って管理する



これから更に足に良い取り組みが増えます。楽しみです。

足育幼稚園・保育園が広まると、つまづく、夜泣きする、抱っこ抱っこというような足のトラブルからくる原因もなくなり、骨格や筋肉がしっかりと成長し足の土台が作られることで、体が真っ直ぐに立つ事が出来るようになります。つまり姿勢や運動神経が良くなることで理想とする成長発達を促すことが出来ます。

足形の取り方を指導しました。